



2025年7月30日
 守山キリスト福音教会 責任役員会
 代表：上田勇矢

Lord's Garden プロジェクトについての大切な連絡

2024年の春先、O 姉から、播磨田の土地建物を処分する可能性をお聞きしました。その時、「それなら教会として買わせていただき、使わせて頂けませんか。」と提案しました。その後、O 邸の土地建物購入について、O 姉とご家族の同意を得ることができた後に「Lord's Garden (主の園) ビジョン」が与えられました。

9月15日の責任役員会と、9月22日教会全体への公告を経て、今夏まで売買契約のために準備を進めてきました。6か月の間に、このビジョンに呼応してくださった多くの方から計2000万円の献金がささげられ、献金約束と融資約束を加えて2025年3月末には、売買契約額3500万円の目処がたちました。

今回、私たちは不動産業者を介さず、個人間売買で進めるために、司法書士の協力を得て具体的な契約書の準備をすることになり、4月4日には、購入後の Lord's Garden 管理の協力者としてフィンランドよりペルトネン宣教師一家を迎え入れました。

そのような中、5月末、教会近くに良い移転先が見つからないため、O 姉自身からは、播磨田の地に留まりたいとの意思をお聞きし、7月には、長女さんのご主人が、自身の転職に伴って、退職後には守山に戻ることを決められ、最終的にご家族の総意として「土地建物を売却しない」という結論を出されました。

ここまで準備を整えてきた私たち責任役員会は驚き、戸惑いましたが、この連絡を受けて O 邸 (守山市播磨田) の土地建物売買の話は、これ以上進めることができなくなってしまいました。

しかし、主が与えてくださった「Lord's Garden (主の園)」ビジョンは消えずに残りました。今、私たちは主が、別の最善の土地建物を与えて、このビジョンを成し遂げてくださいと信じ、新たな地を探し始めています。

これまで捧げられた献金は、すべて“Lord's Garden ビジョン”の新たな土地建物取得のために用いられます。また適切に会計報告をさせていただき心づもりをしております。

結果的に、公表していた計画と変わりましたので、献金を継続してお預かりしてよいかご判断ください。記入された方は、牧師、責任役員に手渡す／献金袋に入れる／メールで連絡するなどの方法でお知らせください。【mcg-church@sky.plala.or.jp】
 ※名前と献金額が明確な方を対象とし、2025年8月末までの期間で個別対応させていただきます。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・きりとり・・・・・・・・・・・・・・・・

ささげた献金(_____ 円)の返金を希望します。

そのまま、Lord's Garden のための献金とします。

記入日：2025年 ____月 ____日

名前： _____